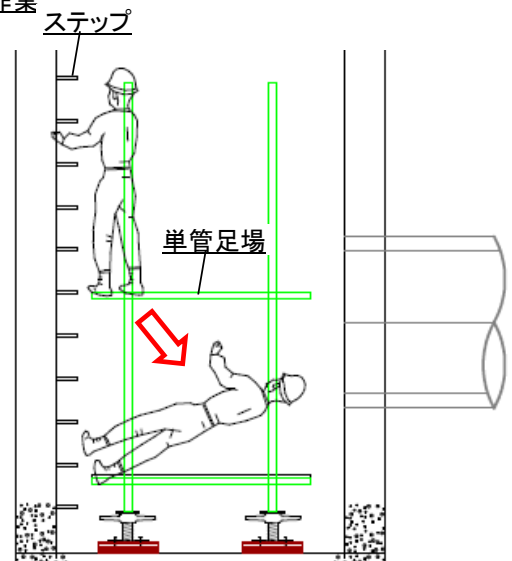


公共工事等事故情報

| | | | | | | | |
|------|--|------|-------------------------|-------|----|---------|------|
| 事故分類 | 労働災害 | 発生日時 | 令和 4年11月 5日(土曜日) 13時35分 | | | 工事関係者区分 | 二次下請 |
| 事故区分 | 墜落・転落 | 性別 | 男性 | 年齢 | 38 | 業種区分 | 土木 |
| 被災程度 | 頸椎捻挫、右踵打撲傷 | | | 事故レベル | I | 休業見込日数 | 0日 |
| 工事概要 | 管渠の整備工事 | | | | | | |
| 事故概要 | 作業員が、管口仕上げに使用した単管足場(高さ1.8m)の解体作業において、作業床の撤去作業中に、人孔のステップに乗り移ろうとしたところ、足を滑らせて人孔底盤に転落し負傷したもの。 | | | | | | |
| 事故原因 | ステップに足をかけた瞬間、滑って落下した。 ・(人的欠陥-人的要素) 油断、行動を軽視した ・(物的欠陥-防護具なし) 保護具を使用しなかった ・(管理上欠陥-基礎心得の教育不十分) 危険を伴う行動だと思わなかった | | | | | | |
| 改善策 | ・毎朝作業前のKY活動において、作業の危険なポイントの把握に加え、特に人力の作業では作業手順を含めた危険予知を周知徹底し、ヒューマンエラーに対する意識を高める。 ・より安全な作業を行うために、今回の事故事例に基づき、転落等の可能性がある場合は、保護具を積極的に使用する。 | | | | | | |

事故状況図

人孔内での管口仕上げ作業



改善状況図

再発防止研修の実施状況

